

最近の統計調査結果

令和元年5月31日
統計調査課

1 山梨県常住人口調査(推計人口) (令和元年5月1日現在) 公表日:令和元年5月23日

総人口 …… 813,448人 (前年同月に比べ 6,225人 (0.76%)減少)
総世帯数 …… 338,443世帯 (前年同月に比べ 1,882世帯 (0.56%)増加)

※令和元年6月1日現在データは、6月20日頃に当課ホームページで公表する予定です。

2 山梨県鉱工業指数 ※H27=100 (平成31年3月分) 公表日:令和元年5月31日

前月比 …… 生産 3.5%低下、出荷 0.3%上昇、在庫 3.2%上昇
前年同月比 …… 生産13.1%低下、出荷11.4%低下、在庫 21.4%上昇

※平成31年1月分から、平成22年基準を平成27年基準に改定した。

3 毎月勤労統計調査(山梨の賃金・労働時間及び雇用の動き) (平成31年3月分(速報))

公表日:令和元年5月31日

現金給与総額 …… 251,619円 0.7%減 (2か月連続の減少)

きまって支給する給与 …… 243,679円 1.4%減 (2か月連続の減少)

所定外労働時間 …… 11.3時間 3.4%減 (3か月ぶりの減少)

常用労働者 …… 284,013人 0.6%増 (9か月連続の増加)

※全て前年同月比

4 労働力調査 (平成31年4月分)全国 (総務省) 公表日:令和元年5月31日

就業者数 …… 6,708万人 (37万人増加)

雇用者数 …… 5,959万人 (43万人増加)

完全失業者数 …… 176万人 (4万人減少)

※全て前年同月比

完全失業率(季節調整値) …… 2.4% (前月に比べ0.1ポイント低下)

本県の状況(平成31年第1四半期(1月~3月期平均モデル推計値))

完全失業者数 …… 8千人 (前年同期に比べ千人減少)

完全失業率 …… 1.8% (前年同期に比べ0.2ポイント低下)

5 甲府市消費者物価指数 ※H27=100 (平成31年3月分) 公表日:令和元年5月15日

総合指数 …… 102.0 (前月比0.2%上昇)(前年同月比1.0%上昇)

6 有効求人倍率(山梨県の労働市場の動き) (平成31年4月分)(山梨労働局)

公表日:令和元年5月31日

有効求人倍率(季節調整値) …… 1.42倍 (前月に比べ0.02ポイント低下)

新規求人数(原数値) …… 6,587人 (前年同月に比べ3.4%(231人)減少)

7 山梨県景気動向指数(CI:景気変動の大きさを示す指数):H27=100 (平成31年3月分)

公表日:令和元年5月31日

先行指数 …… 99.6 前月比4.7ポイント下降 (3か月ぶりの下降)

一致指数 …… 109.1 前月比0.2ポイント下降 (2か月ぶりの下降)

遅行指数 …… 111.1 前月比1.0ポイント上昇 (4か月連続の上昇)

<参考> DI:景気の方角感を示す指数

一致指数 …… 40.0% 6か月連続で50%を下回った。

※平成28年10月分からCIを中心とした形態で公表

※平成31年1月分から、平成22年基準を平成27年基準に改定した。

8 山梨県金融経済概観 (2019年5月)(日本銀行甲府支店) 公表日:令和元年5月16日

概況 …… 県内景気は、足もと弱めの動きがみられるものの、基調としては緩やかに拡大している。

個人消費 …… 底堅く推移している。

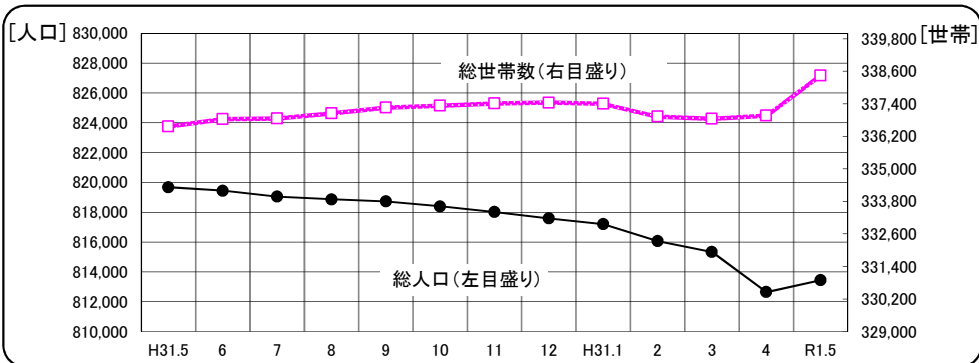
生産 …… 全体としては高めの水準ながら、足もと弱めの動きとなっている。

※各調査結果の詳細につきましては、ホームページを御覧ください。

1 山梨県常住人口調査(推計人口)

総人口は前年同月に比べ6,225人(0.76%)減少(自然減4,355人、社会減1,870)。対前年同月人口増減数の上位市町村は、<増加>昭和町251人、甲斐市163人、中央市134人等。<減少>甲府市1,453人、大月市577人、甲州市555人等。世帯数は前年同月に比べ1,882世帯(0.56%)増加。1世帯当たりの世帯人員は、2.40人。

月	総人口(人)	総世帯数
H31.5	819,673	336,561
6	819,443	336,833
7	819,047	336,860
8	818,865	337,043
9	818,715	337,259
10	818,391	337,325
11	818,018	337,414
12	817,583	337,440
H31.1	817,192	337,404
2	816,067	336,930
3	815,333	336,846
4	812,641	336,963
R1.5	813,448	338,443



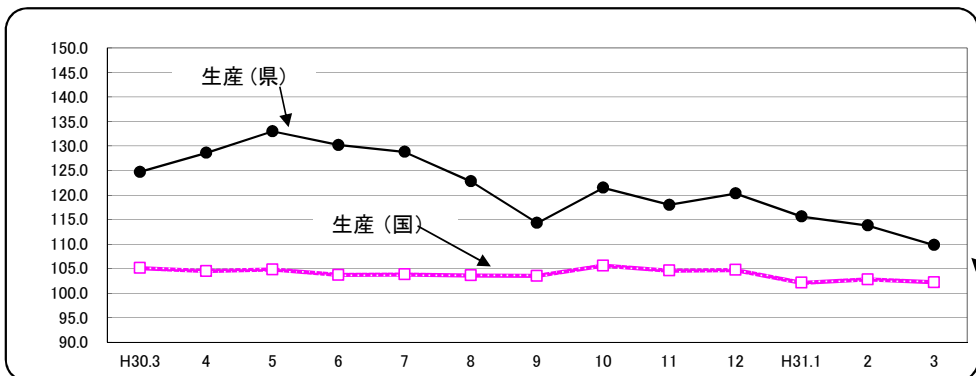
2 山梨県鉱工業指数

(平成27年基準)

前月比(季節調整済指数)でみると、生産は、「電気機械工業」「生産用機械工業」「食品工業」等の低下により109.8となり3.5%低下、出荷は、「生産用機械工業」「金属製品工業」「輸送機械工業」等の上昇により115.8となり0.3%上昇、在庫は、「金属製品工業」「電子部品・デバイス工業」「食品工業」等の上昇により135.2となり3.2%上昇した。

前年同月比(原指数)でみると、生産は13.1%低下、出荷は11.4%低下、在庫は21.4%上昇した。

月	生産(県)	生産(国)
H30.3	124.7	105.1
4	128.6	104.5
5	133.0	104.8
6	130.2	103.7
7	128.8	103.8
8	122.8	103.6
9	114.3	103.5
10	121.5	105.6
11	118.0	104.6
12	120.3	104.7
H31.1	115.6	102.1
2	113.8	102.8
3	109.8	102.2



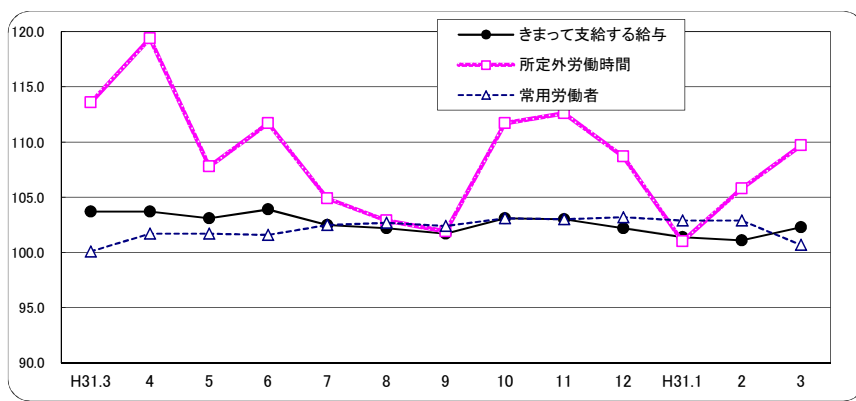
3 毎月勤労統計調査(山梨の賃金・労働時間及び雇用の動き)

(事業所規模 5人以上)

前年同月比でみると、現金給与総額(名目)は、0.7%減の251,619円で2か月連続の減少。きまって支給する給与は、1.4%減の243,679円で2か月連続の減少。所定外労働時間は、11.3時間で3か月ぶりの減少。常用労働者は、0.6%増の284,013人で9か月連続の増加。

(平成27年=100)

月	きまって支給する給与(名目)	所定外労働時間	常用労働者
H31.3	103.7	113.6	100.1
4	103.7	119.4	101.7
5	103.1	107.8	101.7
6	103.9	111.7	101.6
7	102.5	104.9	102.5
8	102.2	102.9	102.7
9	101.7	101.9	102.4
10	103.1	111.7	103.1
11	103.0	112.6	103.0
12	102.2	108.7	103.2
H31.1	101.4	101.0	102.9
2	101.1	105.8	102.9
3	102.3	109.7	100.7



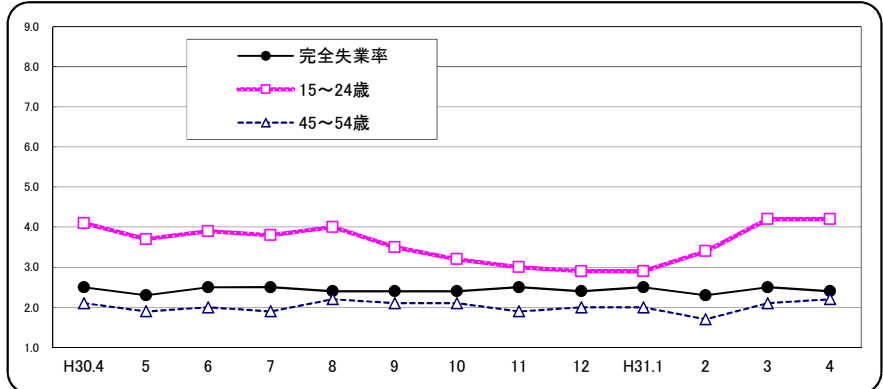
4 労働力調査

(全国約10万人調査 総務省調べ)

全国の就業者数は6,708万人。前年同月に比べ37万人の増加。就業者のうち、雇用者数は5,959万人で、前年同月に比べ43万人の増加。完全失業者数は176万人で、前年同月に比べ4万人の減少。完全失業率(季節調整値)は2.4%。

(全国) (単位: %)

月	完全失業率 (季節調整値)	15~24歳 (原数値)	45~54歳 (原数値)
H30.4	2.5	4.1	2.1
5	2.3	3.7	1.9
6	2.5	3.9	2.0
7	2.5	3.8	1.9
8	2.4	4.0	2.2
9	2.4	3.5	2.1
10	2.4	3.2	2.1
11	2.5	3.0	1.9
12	2.4	2.9	2.0
H31.1	2.5	2.9	2.0
2	2.3	3.4	1.7
3	2.5	4.2	2.1
4	2.4	4.2	2.2



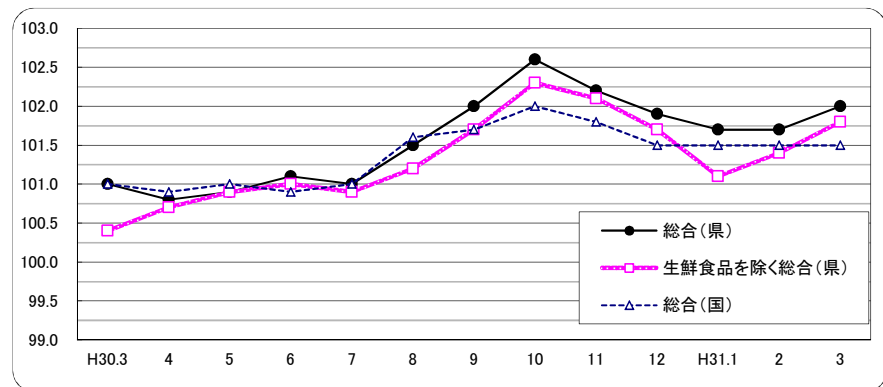
5 甲府市消費者物価指数

(甲府市 約280店舗調査)

総合指数は、平成27年を100として102.0で、「衣料」等が上昇、「果物」等が下落し、前月比0.2%の上昇となった。また、前年同月比では、「家庭用耐久財」「電気代(※国の調査結果によるもの)」等が上昇、「家事雑貨」「野菜・海藻」等が下落し、1.0%の上昇となった。

(平成27年=100)

月	総合(県)	生鮮食品を除く 総合(県)	総合(国)
H30.3	101.0	100.4	101.0
4	100.8	100.7	100.9
5	100.9	100.9	101.0
6	101.1	101.0	100.9
7	101.0	100.9	101.0
8	101.5	101.2	101.6
9	102.0	101.7	101.7
10	102.6	102.3	102.0
11	102.2	102.1	101.8
12	101.9	101.7	101.5
H31.1	101.7	101.1	101.5
2	101.7	101.4	101.5
3	102.0	101.8	101.5



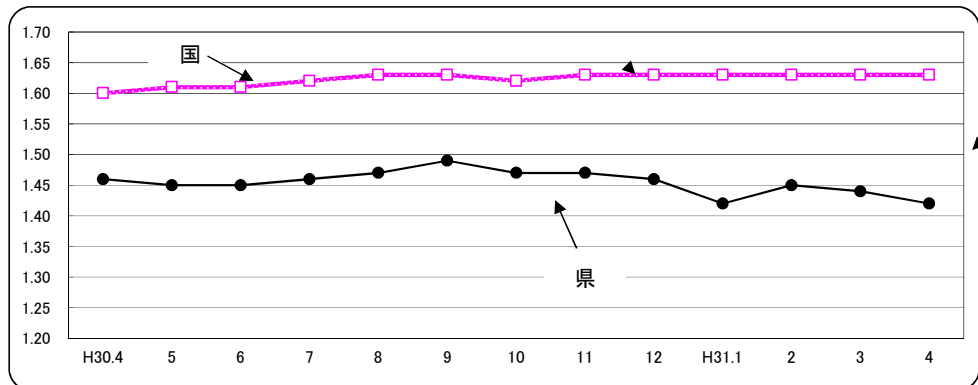
6 有効求人倍率(山梨県の労働市場の動き)

(山梨労働局調べ)

有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.02ポイント低下の1.42倍。月間有効求人・求職者数(季節調整値)を前月との比較でみると、有効求人数は3.0%(541人)減の17,489人。有効求職者数は1.5%(186人)減の12,321人。

(季節調整値)

月	県	全国
H30.4	1.46	1.60
5	1.45	1.61
6	1.45	1.61
7	1.46	1.62
8	1.47	1.63
9	1.49	1.63
10	1.47	1.62
11	1.47	1.63
12	1.46	1.63
H31.1	1.42	1.63
2	1.45	1.63
3	1.44	1.63
4	1.42	1.63



7 山梨県景気動向指数(CI) 平成31年3月分

○**CI先行指数** (H27=100) は **99.6**となり、**前月と比較して4.7ポイントの下降** (3か月ぶり)

→採用系列ごとの寄与度では、新設住宅着工戸数[前]が△2.94と最も大きく下降に寄与

○**CI一致指数**は**109.1**となり、**前月と比較して0.2ポイント下降** (2か月ぶり)

→採用系列ごとの寄与度では、所定外労働時間指数(製造業30人以上)が△1.04と最も大きく下降に寄与

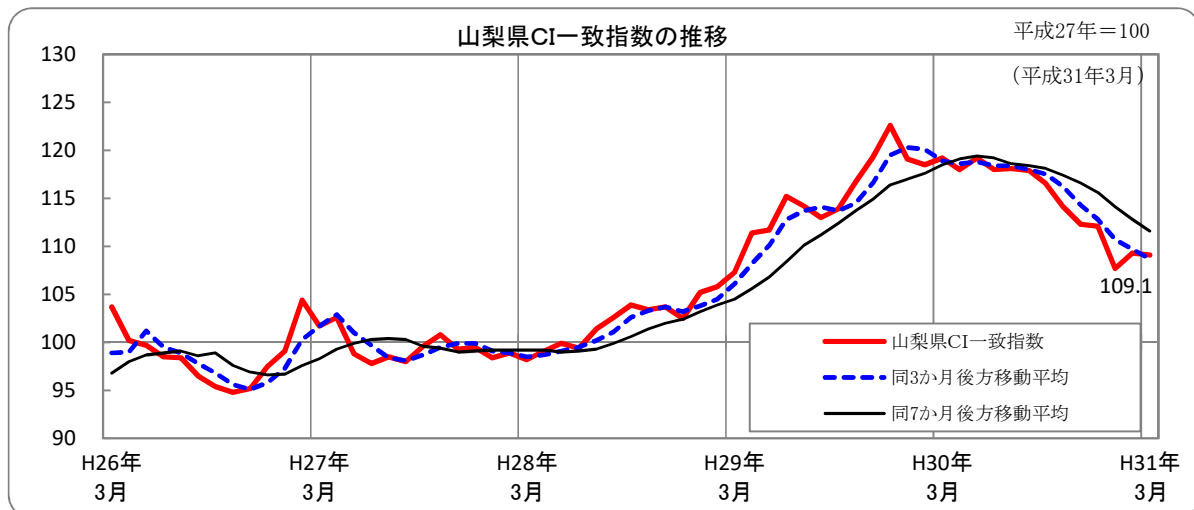
○**CI遅行指数**は**111.1**となり、**前月と比較して1.0ポイントの上昇** (4か月連続)

→採用系列ごとの寄与度では、家計消費支出(二人以上の世帯)が2.03と最も大きく上昇に寄与

山梨県CI一致指数採用系列の寄与度		平成31年 3月
山梨県CI一致指数		109.1
前月差(ポイント)		△ 0.2
前月比伸び率(%)		△ 3.5
1 鉱工業生産指数 (鉱工業)	寄与度	△ 0.91
2 百貨店・スーパー販売額[前]	前月差	3.3
	寄与度	0.89
3 所定外労働時間指数 (製造業30人以上)	前月比伸び率(%)	△ 4.3
	寄与度	△ 1.04
4 有効求人倍率 (新規学卒を除く全数)	前月差	△ 0.01
	寄与度	△ 0.63
5 県立美術館・富士山世界遺産センター(北館) 来館者数	前月比伸び率(%)	27.1
	寄与度	1.41

「△」は負数。[前]は前年同月比。

寄与度は山梨県CIの前月からの変化(前月差)が、各採用系列からどの程度もたらされたのかを示した数値。



山梨県CI一致指数 時系列表

西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2017	H29	105.2	105.8	107.3	111.4	111.7	115.2	114.2	113	113.9	116.7	119.3	122.6
2018	H30	119.1	118.5	119.2	118	119.2	118	118.1	117.9	116.5	114.1	112.3	112.1
2019	H31	107.7	109.3	109.1									

<参考>山梨県DI

○景気の先行きを示す先行指数は、37.5%となり、2か月ぶりに50%を下回った。

○景気の現状を示す一致指数は、40.0%となり、6か月連続で50%を下回った。

○景気に遅れて動きを示す遅行指数は、100.0%となり、4か月連続で50%を上回った。